

デジコンしものせき アンケート集計結果

- アンケート実施期間：令和5年1月16日～2月5日
- 回答者：13名（全参加者20名、回答率65%）

■ アンケート内容

Q1.最終審査を終えて、デジコン全体についての満足度はいかがでしたか。

Q2.Q1について具体的に満足したこと、不満点などありましたらお聞かせください。

Q3.デジコンを通じて、フードロス問題に対する興味・関心は高まりましたか。

Q4.Q3に関して、感想や印象に残ったことがありましたらお聞かせください。

Q5.デジコンを通じて、課題解決に向けて、デジタル技術を活用して新しいものを生み出すことに興味・関心は高まりましたか。

Q6.デジコンを通じて、課題解決に向けて、デジタル技術を活用して新しいものを生み出すことができるという視点が身につきましたか。

Q7.Q5とQ6に関して、感想や印象に残ったことがありましたらお聞かせください。

Q8.チーム活動について満足度はいかがでしたか。

Q9.Q8に関して、感想やご意見がありましたらお聞かせください。

Q10.デジコンに参加したことでご自身の成長に役立ったと感じたことがあればお聞かせください。

Q11.今回のデジコンを通じて、「こういう機会があればもっと成長できた」ことがあればお聞かせください。

Q12.運営（事務局、メンターなど）について満足度はいかがですか。

Q13.Q12に関して、コメントがありましたらお聞かせください。

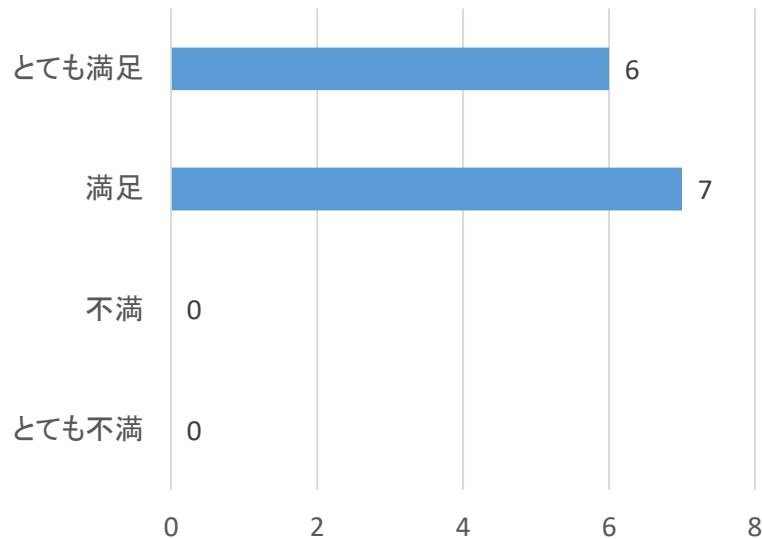
Q14.デジコンでできたソリューションをプロジェクトとして進めていきたいですか。

Q15.次回デジコンが開催された時、メンターをやってみたい、もう一度参加者として参加したいなど、お考えがあればお聞かせください。

Q16.「フードロス問題」以外で挑んでみたい課題があればお聞かせください。

Q17.その他、何かご意見等がありましたらお聞かせください。

Q1.最終審査を終えて、デジコン全体についての満足度はいかがでしたか。



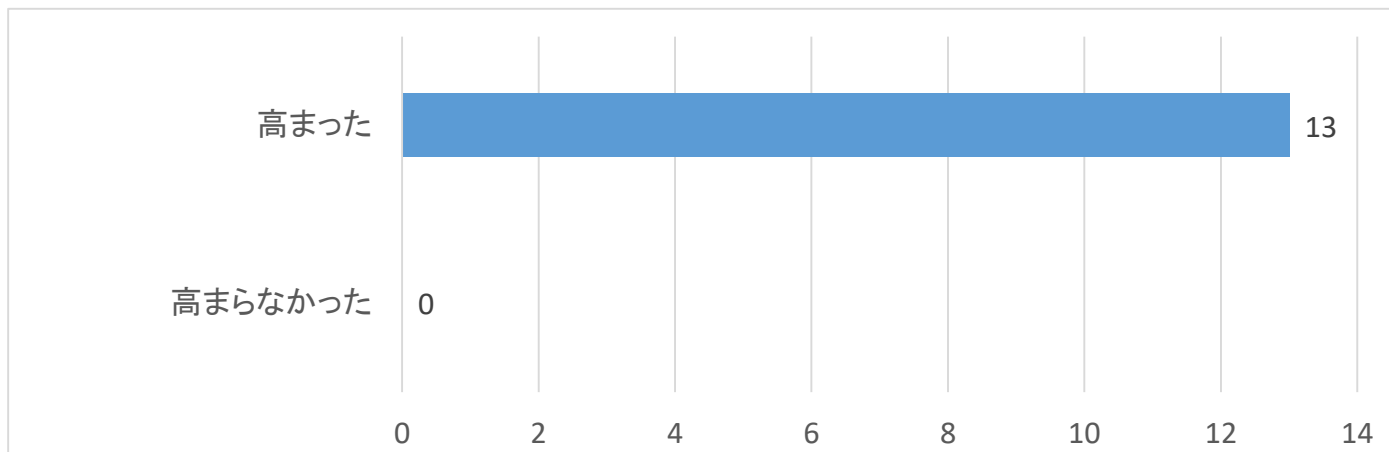
●とても満足

- ・食品ロスについて、授業で学ぶ以上に知ることができたから。発表スキルの向上ができたから。
- ・参加者に対するサポートやフィードバックが手厚かった点。ヒアリングにご協力いただく企業さんの業種の広さや、ヒアリングをしやすいように場所の提供をしていただいたこと。また、中間発表や最終発表時に行われた講座や村重さんが開かれたセミナーなど、デジコンと直接的には関係のない勉強会もとても面白かった。
- ・フードロスという難しい社会問題を解決するためのソリューション案を作り出し、専門家から評価されたことは他にはできない貴重な体験になったと思います。

●満足

- ・フィードバックが実践的だった
- ・自分自身が知らない知識を多く得ることができたため、とても勉強になった。今まで間接的にしかフードロスの問題を聞くことがなかったため、ヒヤリングなどを通して新たな発見なども多かった。自分たちで問題を考え解決していくということを自分で一通りこなすことができたことが自分の成長につながったから。しかし、自分の企画を期間内に最後まで終わらせることができなかったことが心残りであり、残念な部分だった。

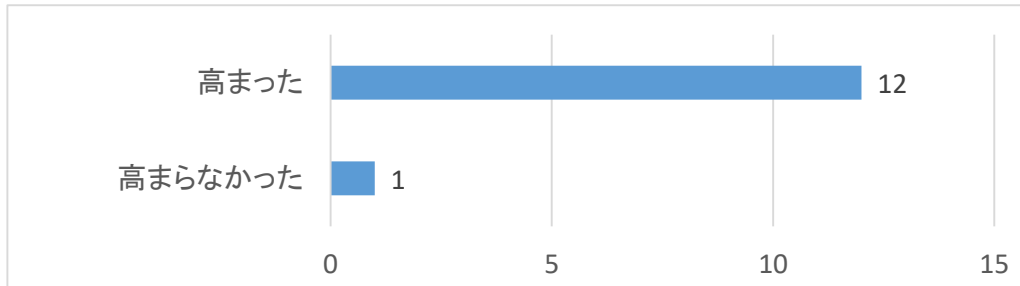
Q3.デジコンを通じて、フードロス問題に対する興味・関心は高まりましたか。



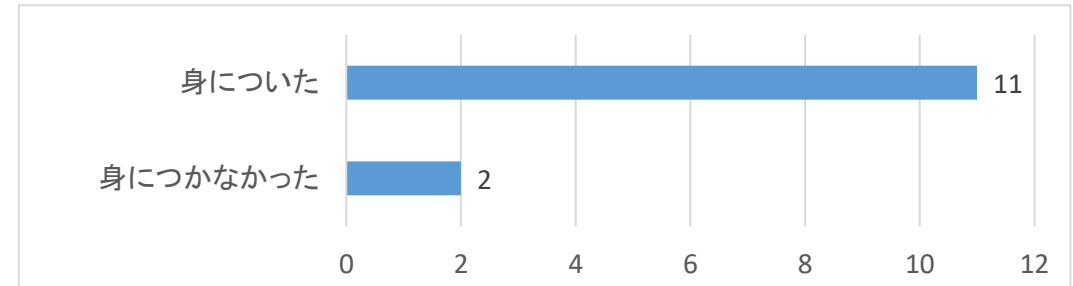
●高まった

- ・食品ロスに対して関心が高いにも関わらず、行動に移す人が少ないというギャップがあること。
- ・農家さんにヒアリングに行った際商品化できないような野菜が予想していたよりも多く廃棄になっているのを見て、もったいなく感じました。普段食べている野菜を残さず食べ切ることが少しではありますが必要な心持ちだと思います。
- ・ヒアリングが特に印象に残った。自分が考えているより深い問題があり、問題だと思っていたことが解決することが確実に不可能に近いということを目の前にして、簡単ではないということを痛感した。ここから、解決するということではなく、改善策を見つけるということが一番であるということを学んだ。

Q5.デジコンを通じて、課題解決に向けて、デジタル技術を活用して新しいものを生み出すことに興味・関心は高まりましたか。



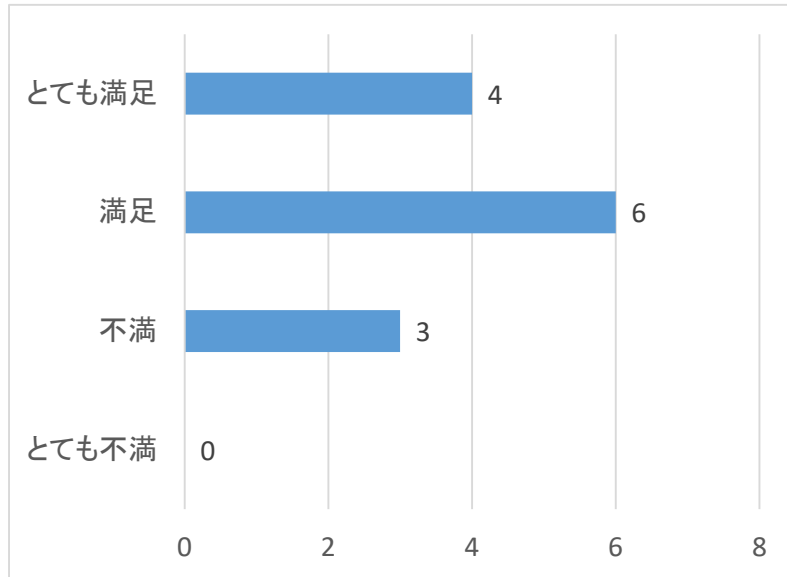
Q6.デジコンを通じて、課題解決に向けて、デジタル技術を活用して新しいものを生み出すことができるという視点が身につきましたか。



●高まった、身についた

- ・課題解決に向けたロジックの構成が大切だと学んだ。議論が進むにつれて、解決したい「課題」を見失いがちだが、そこをずらさずに、逆算することでソリューション案を出すことが重要だと感じた。
- ・利用者の気持ちになって、創造していくことが大切であると気づきました。
- ・今までデジタル技術を用いて何かしらの活動を行うという視点はなく、街中でもここデジタル使えばいいのになど気づくことはありませんでした。しかし、この経験を受け本当にここにデジタルを入れるのは正しいのかなど無闇にデジタルを入れることが正解ではないという新しい視点を身につけることができました。
- ・こんなものがあつたらいいなというものが、デジタル技術を利用することで実現可能になるということを身に染みて感じることができました。だからこそ、大きな技術でなくてもデジタルを使用した取り組みに興味を持つきっかけになりました。

Q8. チーム活動について満足度はいかがでしたか。



●とても満足

- ・大学の友達よりも信頼できる仲間ができた
- ・何も関係もない人たちで構成されたグループで一つの形あるものを創るという経験ができたことがとても良かったです。
- ・初めてお会いした方達とチームを組むというのは少し初めは不安な部分もありましたが、幸い皆さんやる気と思いやりがある方達でとても議論しやすく、納得のいくソリューションを作り出すことができましたと感じます。teamsの使い方などもう少し丁寧に説明する時間があればもっと効率よくチーム活動ができたのではないかと思います。しかし、教えられる前に自分たちで触りある程度理解して使いこなす能力はこの先に役に立つのだろうとも思います。

●満足

- ・リーダーに頼りすぎてしまった部分があったから。それぞれの得意な部分を活かしながら活動することができたと感じている。

●不満

- ・チームを引っ張っていったり、貢献したりするなどグループワークは難しいことがたくさんあった。
- ・チームでの活動が難しかった

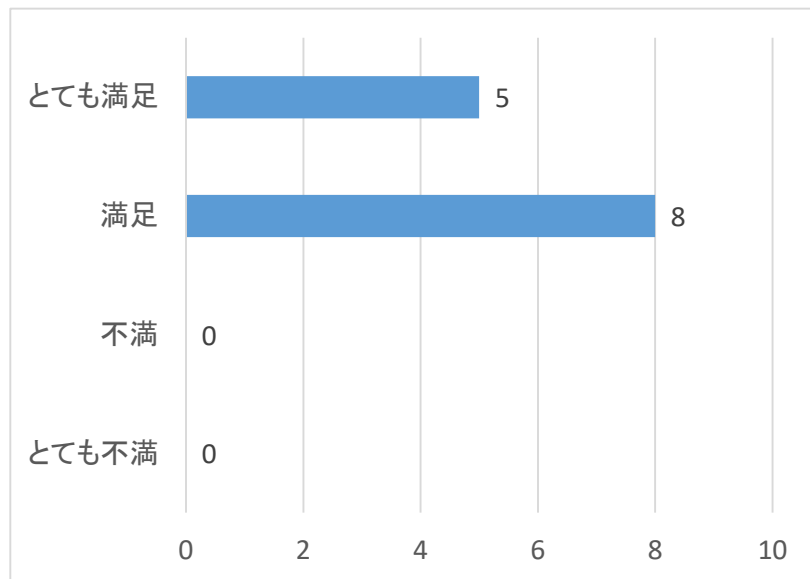
Q10. デジコンに参加したことでご自身の成長に役立ったと感じたことがあればお聞かせください。

- ・プレゼンスキルの向上、パワーポイント作成スキルの向上、コミュニケーション能力の向上
- ・活動が思うように進まず心が不安で一杯になった時、以前よりもマシな行動をとれるようになった。以前は不安なことがあるとそれで頭が一杯になっていた。しかしデジコンを通じて、「まだそれは起こっていないのだから、今から不安になる必要はない」と言い聞かせ、「問題の本質は何か」を見極めるようにした。そして、メンバーやメンターさん、ヒアリングでお世話になった方々に助けを求め、行動に移り変えた。
- ・自分の将来やりたいことのヒントをいただきました。ありがとうございました。
- ・何かを解決するためにまずは自分ならどうするのがいいのかといった新しい視点を持つことができました。また、チームとして活動する中で自分がどういう立ち回りをすれば効率よく効果的になるのかを考えて動くことができました。そして、自分のそのままの考えが解決策に結びつくことが分かりました。
- ・課題を様々な視点から見ることで全く違ったアイデアを生み出すことができると実感しました。
- ・自分から発言ばかりをするのではなく、人の話に耳を傾けながらより良い方向に変えていくということがどれだけ大切なことなのかをよくわかる機会だった。自分自身、発言をすることももちろん多かったが、意図的に話を振ることで、新しい考えやなるほどと納得することがあったから。

Q11. 今回のデジコンを通じて、「こういう機会があればもっと成長できた」ことがあればお聞かせください。

- ・伝わりやすいプレゼンの方法、パワーポイントのデザイン講座
- ・別のチームのソリューション案に対する学生同士の意見の言い合い。中間発表を聞いて思ったことを審査員の方々だけではなく学生からも言いたかったし、聞きたかった。
- ・かなり充実した4ヶ月になっていたので特にこういう機会があればなどはあまりありません。あるならば、リーダー専用の研修会などがあれば良いなと感じます。チームマネジメントなどのようなことです。
- ・十分機会は与えてくださったと感じている。

Q12.運営（事務局、メンターなど）について満足度はいかがですか。



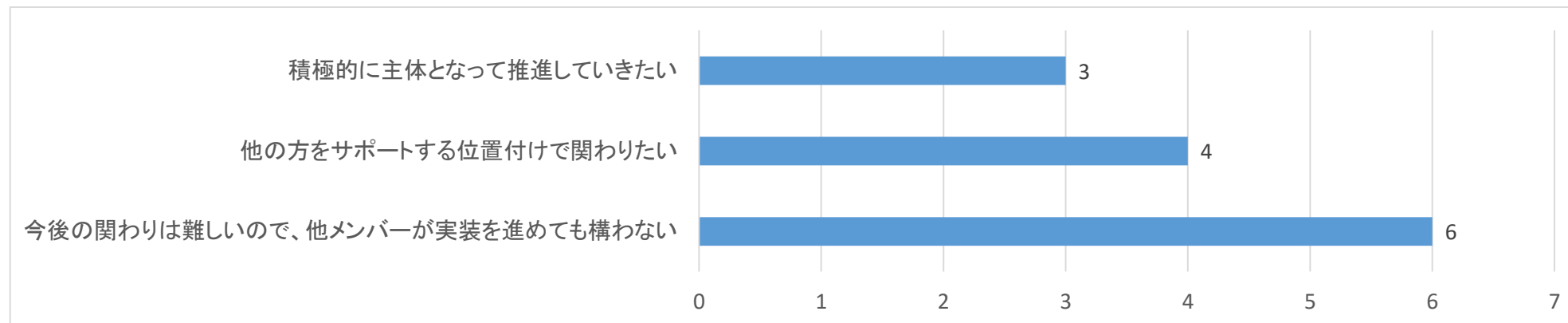
●とても満足

- ・ steam leadersのメンターさん→会議を開けばほぼ毎回参加していただき、夜中遅くまで参加していただいたことには感謝しかない。必要以上に何かを言うわけではなく議論を見守ってくれていた。その一方、議論行き詰まった際は、助け舟を出してくださった。
- ・ 技術メンターさん→技術面だけでなく、世の中の構図や考え方のコツなど様々なことを教えてくださった。活動中壁にぶつかった時、ウズハウスへの足取りが重くかったが、メンターさんから助言と勇気を頂き、帰り道は「やれる。頑張ろう」と思っていた。
- ・ 個人的に村重様、メンターの助川様にはとても良い意見、ご指導をいただくことができ満足しています。その場で学んだ視点などはこれからも生かしていきたいと考えています。
- ・ どんな時間のミーティングでも必ず参加してくださり、本当にサポートして頂いたと感じています。適切なアドバイスやフォローなど様々な面からお世話になりました。ありがとうございました。

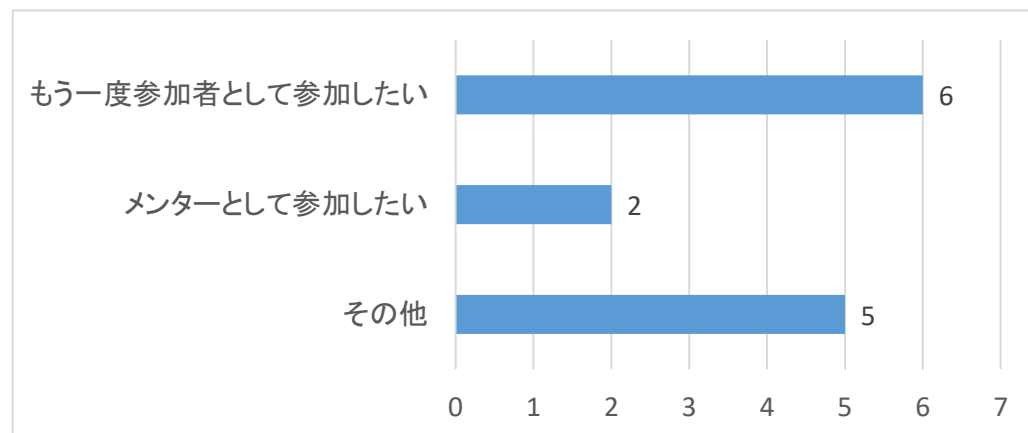
●満足

- ・ 色々な連絡をもう少し早くして欲しかったです。（フォーマットの配布など）
- ・ メンター制度は、あまり好ましくないと思いました。理由は、班ごとで対抗しているので、メンター同士で情報共有がされてるのが、裏で帳尻合わせしている気分になったからです。メンターという定義ではなく、サポーターというポジションでチームのメンバーとしてサポートして欲しかったです。また、メンターとの連絡手段をteamsだけにするのではなく、皆が利用しているLINEやメール等の対応もあればもう少し報告し易さはあったと思いました。私の個人的な感想で申し訳ございません。

Q14. デジコンでできたソリューションをプロジェクトとして進めていきたいですか。



Q15. 次回デジコンが開催された時、メンターをやってみたい、もう一度参加者として参加したいなど、お考えがあればお聞かせください。



● その他の回答

- ・大学4年なので参加は難しいが、友人に紹介したい
- ・メンターの方々の忙しさを目の当たりにすると、自分にはできないと思ってしまった
- ・現地が取材に行ける距離にあるなら参加したい
- ・機会があれば
- ・とくにない

Q16. 「フードロス問題」以外で挑んでみたい課題があればお聞かせください。

- ・ 浜辺に捨てられている、流れ着くゴミ問題
- ・ 待機児童問題
- ・ 学生を支援するような試み（人生前半の資金援助、学習援助など）
- ・ 育児
- ・ 観光客による地域問題(観光公害)

Q17.その他、デジコン全体に対してご意見等がありましたらお聞かせください。

- ・ 企画・運営・サポート等していただき有難うございました。とても楽しかったです！
- ・ 今回の経験はものすごく自分に良い刺激を与えてくれました。運営の皆様には心より感謝申し上げます。私たち参加者を支えてくれて本当にありがとうございました。これからのご活躍、ご発展をお祈り申し上げます。
- ・ 特にありません。約4か月間ありがとうございました！